

# NewsLetter



Narita International Friendship Society

No.264

## 世界の料理を楽しむ会 フィリピン編 開催

9月3日(日)午前、中央公民館にて「世界の料理を楽しむ会 フィリピン ハロハロパーティ編」が開催されました。今回は、フィリピンの代表デザートであるハロハロとトゥロンを小・中学校で ALT を務める 4 名の講師と共に英会話を楽しみながら作りました。講師たちは、これらのデザートについてスライドを用いてわかりやすく説明してくれました。



1900 年代初頭、フィリピンのマニラで暮らしていた日本人移民たちは、ムンゴヤ (Munggo-ya) という甘い<sup>りょうとう</sup>緑豆でかき氷を作っていました。時間が経つにつれ、人々はより多くの材料を加えるようになりました。ハロハロという名前は、混ぜるという意味のフィリピン語「ハロ」に由来しています。



トゥロンは、バナナを春巻きの皮で包んで揚げたおやつで、フィリピンのバナナの木や作物畑の近くにあるコミュニティで始まったと言われています。収穫して余ったバナナは地元の人々に配られ、最終的には道端で売られました。地元の人々はバナナを調理する簡単な方法を考えました。今ではトゥロンはフィリピンで最もポピュラーなデザートやスナックのひとつになっています。20名の参加者たちは、熱々のトゥロンと冷え冷えのハロハロを英会話と共に堪能し、残暑厳しい日々が続くなか良いリフレッシュとなったようです。



トゥロン

ハロハロ



トゥロン作りに親子で挑戦!



# イベント開催報告

## 新規会員親睦会

9月10日(日)、ぱん茶屋(上町551)にて、新規会員親睦会が開かれました。コロナ禍になってから制限のない形態での開催は数年ぶり。参加者の7名は、協会のプレゼンテーションを視聴した後、理事長及び部会長からの説明を受け、協会活動に関する知識を深め、会員同士の親睦を深めました。

### ～参加者の声～

#### 『新規会員親睦会に参加して』

10年前の新規会員である私が、このほど初めて親睦会に参加させて頂きました。分かり易く親切なホームページやニュースレターなどで、活動の様子は充分伝えていただき、何の不足ありませんが、実際にどのような方々が、どのように活動されているのかなと思い、少しばかりの好奇心から参加させていただいた次第であります。思った通り、肌で感じるものがあり、実際に伺い知れてよかったと思うことが多々ありました。



一つには、友好姉妹都市の紹介でした。中でも、中国の咸陽、韓国の仁川等につきましては、各国出身のスタッフの方が色々と紹介してくださり、これまで知り得なかったことに改めて興味が湧いてきました。

更には、初めてお会いした会員の方々の中にも様々なキャリアをお持ちの方が多数いらして、頼もしい限りと感じました。このようなことから、成田市国際交流協会におかれましては、その活動の場を更に広げられ、国際都市成田において、より一層重要な役割を果たすであろうことを実感するにいたりました。

品田理事長はじめ皆様方のご活躍と貴会益々のご発展を祈念致します。

## 英会話サロン

9月10日(日)、新規会員親睦会の前に、おなじみの英会話サロンが開かれました。今回は、イギリス出身の David Bonell さん、Karl Inglott さん、フィリピン出身の Mark Menor さんの3名を講師としてお招きしました。14名の参加者は数年ぶりにコロナ禍前と同様、お茶とスイーツと共に英会話を存分に楽しみました。



Mark 先生

### ～参加者の声～



Karl 先生



David 先生

・マークさんは、ハリポッターシリーズの熱狂的ファンのことを英語では「Potterhead (ポッターヘッド)」、日本語では「Potterian (ポッターリアン)」と呼ぶのだと教えてくれました。また、カラオケでは大好きなイギリスのバンド「Oasis」の歌をよく歌うそうです。

・カールさんは、イギリスの一般家庭で日曜日に食べられる、伝統料理サンデーローストについて話してくれました。また、日本食では、納豆は好きですが梅干しが苦手とのことでした。でも、今年は梅ジュース作りに挑戦したそうです。さらに、偶然にもこの日がカールの誕生日だとわかり、参加者全員でお祝いと言うなど、終始和やかな雰囲気でお話をしました。(M.U)

・デイヴィッドさんは、英国人で、長年日本に住んでいるとお聞きました。日本のこともよくご存知でいらっしゃいました。現在は、市内の中学校のALTとして生徒に英語を教えているそうです。とても印象に残ったことは、明るく楽しく英語を話す雰囲気作りがうまいということです。またグループ内の英語会話レベルがそれぞれ違う参加者にもそのレベルに合わせて丁寧に話しかけ、話す機会を均等に与え、参加者の話したい気持ちをうまく引き出しているという印象を受けました。(H.E)

## 通訳ガイドで国際交流

加島悦郎（広報部会員）

私の海外との関わりは、ドイツの自動車会社勤務時代のドイツ滞在から始まりますが、定年退職後に、若い時から旅行・登山好きで全国を歩き回って身についた各地の自然や歴史・文化などの知識を生かしたいと思い、英語とドイツ語の『全国通訳案内士』の資格を取得しました。以来、一般的な名前としては「通訳ガイド」として「インバウンド」のお客様のツアーをご案内するようになり、海外が一層身近になりました。



阿蘇大観峰から阿蘇五岳を望む

ツアーの形態は様々ですが、私は主にドイツ語でドイツ・スイス・オーストリアのお客様のロングツアーを担当し、一週間以上連続することもよくあります。主な業務は、お客様のツアーに同行し、訪問先の説明・案内や旅程管理全般（安全・健康の確認や行程の時間管理などを含む）を行ないます。

「コロナ」により2年半以上の空白がありましたが、昨年秋からインバウンドが再開し、今年はかなり回復してきましたので、ここではこの春の業務をいくつかご紹介したいと思います。

3月は、ヨーロッパからの大型クルーズ船が日本各地に寄港し、それぞれの港からの観光バスツアーをご案内しました。バスは言語別・コース別になりますので、一日数十台のバスが港から出ます。今回は石垣島から、那覇・大阪（2日）・清水・東京（2日）、そして最後に長崎で、6港10日間をドイツ語で担当しました。担当コースは直前に決まることが多いため、それぞれの都市や周辺の観光地はどこでも対応できる必要があります。現地案内だけでなく、バス内での長い時間には事前に用意した写真や地図を使って説明したり、日本の様々な事柄を話しています。それらの準備や、都市間の移動のために忙しい毎日でした。何回も私のバスに乗っていただいて顔なじみになったお客様には、最後は名残り惜しく感じました。

4月・5月には2度、東京から西日本までの縦断ツアー（ドイツ人15名様と8名様）の後半部分11日間を担当しました。京都・奈良から、高野山・本宮・那智、大阪・姫路・広島・宮島、そして九州へ、別府・阿蘇・熊本、最後が福岡でした。お客様が各地の素晴らしい自然や歴史的建造物を巡り、また多くの日本文化に触れて、とても喜んで感動しておられるのを見ますと、日本人として非常に嬉しく誇りに感じます。このツアーには、本宮と那智での熊野古道歩きや宮島の弥山への登山がありますが、このような歴史や自然に接する体験はドイツの方々には特に喜ばれます。また、JR・新幹線・地下鉄・バス・市電を頻繁に使用しますので、各地の公共の交通網の幅広い知識やノウハウが、お客様を安全に滞りなくご案内するために非常に重要です。

5月の連休のドイツ人親子2名様とのツアーでは、登山やハイキングが組み込まれ、高野山では女人道から高野三山を巡るコース、奈良ではならまち・奈良公園を大きく巡り、また京都では七条から三条まで、名所に立ち寄りながら奈良らしさ・京都らしさを満喫するコースでした。お客様とは歩きながら話が盛り上がり、特に日本の山々への登山に興味を持っていただきました。

さて、この春にはお客様のパスポートやバッグ、携帯・JRパスという最も重要な持ち物の紛失や忘れ物を経験しました。無事に見つかりましたが、携帯とJRパスは「奇跡的」でした。携帯は京都駅の西口改札に届けられていて、JRパスは半ば諦めながらも探しに歩いて京都駅ビルの外の植え込みに置かれているのを発見したのです。落胆し絶望していたお客様は「日本でなければ、こんなことはあり得ない」と涙を流して喜び、感動されていました。日本人の誠実さや治安の良さへの驚きは、日本の印象や旅行の思い出としていつまでも記憶されることでしょう。

昨今は、ツアーが団体から個人にシフトし始め、お客様のニーズも多様化（文化体験・アウトドア・地方発見・サブカルチャー等々）してきています。また、益々懸念される「オーバーツーリズム」による旅程への影響もあります。通訳ガイドとして様々な状況に柔軟に対応できるよう、経験や準備に努めたいと思います。



福岡の居酒屋にてフェアウェルパーティ





### 【世界の料理を楽しむ会 ～マレーシア編～】

今回は、初のマレーシア料理に挑戦！イケメン講師がマレーシアの家庭料理を教えてください。是非ご参加ください。

日時：12月2日(土) 10:00～13:00 会場：中央公民館調理室  
定員：20名(先着順) 会費：会員 700円 非会員 1,000円 ※最低催行人数 5名  
持ち物：エプロン・三角巾

### 【英会話サロン】

外国人と英会話を通して楽しく交流しましょう！

日時：11月25日(土) 10:30～12:00 会場：男女共同参画センター活動室、多目的室  
定員：15名(先着順) 会費：500円(会員限定。飲み物持ち込み自由) ※最低催行人数 5名

### 【にほんごサロン】

にほんじんや なかまたちと にほんごで おはなししませんか。どんなひとでも さんかできます。

日時：11月9日(木) 18:30～20:00 会費：無料  
会場：男女共同参画センター 会議室 (成田市赤坂2-1-14 ホンベルタ成田アネックス館B棟2階)

### 【研修ツアーへのお誘い】 NIFS Bus Tour To Yokohama

企画運営委員会主催の研修ツアーを右記の行程で実施します。  
日本の貿易を支え海外との架け橋となってきた横浜で、発展する歴史の舞台や資料館を巡り、国際都市としての軌跡をたどります。会員同士の親睦を図りつつ、国際感覚にさらに磨きをかけましょう。

日時：11月29日(水) 定員 20名(先着順)  
参加費：2,000円程度(バス代・入館料込み※昼食代除く)  
申込締切：11月13日(月) 午後5時まで

【研修ツアー行程】※予定	
9:00	市役所出発
10:30	大さん橋
11:40	昼食(赤レンガ倉庫)
13:00	横浜税関資料展示室
14:10	横浜開港資料館
15:10	日本大通り・横浜公園
17:30	市役所着

上記イベントの申し込み、問い合わせは協会事務局 (TEL23-3231) まで (当日キャンセルは極力お避け下さい)

### 【会費納入のお願い】

会費未納の方は右記銀行口座よりお支払いいただくか、直接事務局窓口へお支払いください。(振込には手数料がかかります。)未納の方は、自動退会となりますので 11 月末までにお支払いください。

個人会員：1,000円 学生会員：500円

団体会員：5,000円

※今年度のお支払いの有無の確認は、事務局 (TEL23-3231) へお問い合わせください。

ゆうちょ銀行 00160-2-42135  
口座名 成田市国際交流協会  
または、  
千葉銀行 成田支店  
普通口座 2291618  
口座名 成田市国際交流協会理事長 品田 等

#### 【編集後記】

長く暑い今年の夏もようやく終わりつつあり、爽やかな秋を迎えようとしています。コロナ明け後となる今年の秋、国際交流協会では横浜への研修旅行をはじめ、様々な事業を予定しています。会員の皆様のご参加をお待ちしております (中澤)

Newsletter (2023 冬号は1月下旬発行の予定です)

【編集・発行】成田市国際交流協会広報部会(〒286-8585 成田市花崎町 760 成田市役所文化国際課内)

Tel:0476-23-3231/Fax:0476-22-4494/E-mail: nifs@ngy.3web.ne.jp

